

特別企画：中国地方 地銀5行・第二地銀4行の預金・貸出金等実態調査（2019年度）

## 預金・貸出金、ともに前年度を上回る

～利ざやの増加率、全国9地域中で最も高く～

### はじめに

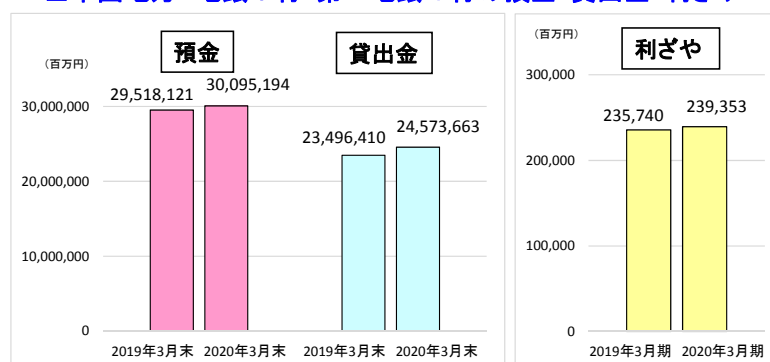
超低金利のもと、地方における人口減少や中小企業経営者の高齢化に伴う取引先数の減少が続き、収益確保が厳しい経営環境にある銀行業界。近い将来、少子高齢化の加速により、地方の資金需要が先細りする懸念が強まるなか、地域金融機関では収益改善につながるビジネスモデルの構築を急いでいる。その一方で、預金を集めて企業に融資するという本業の動きはどのようなのだろうか。

帝国データバンク広島支店では、中国地方に本店を置く9行（地方銀行5行・第二地方銀行4行）の2020年3月末および2019年3月末の「預金」「貸出金」「利ざや」、2020年3月期および2019年3月期の預金利息（支出）、貸出金利息（収入）の推移について分析した。

※各数値は各行の決算短信（単体ベース）に記載されている数値を採用

※預金は当座・普通・通知・定期・その他の合計で、譲渡性預金を含まない

■中国地方 地銀5行・第二地銀4行の預金・貸出金・利ざや



### 調査結果（要旨）

- 中国地方に本店を置く9行の2020年3月末の「預金」は、30兆951億9400万円。2019年3月末と比べて、5770億7300万円（2.0%）の増加
- 2020年3月末の「貸出金」は、24兆5736億6300万円。2019年3月末と比べて、1兆772億5300万円（4.6%）の増加
- 2020年3月期（2019年4月～2020年3月）の「利ざや」＜貸出金利息（収入）－預金利息（支出）の差額＞は、2393億5300万円だった。2019年3月期と比べて、36億1300万円（1.5%）の増加
- 全国9地域別、「利ざや」の増加率は最も高く。「貸出金」の増加率は2番目に高く、「預金」の増加率は5番目に高く

## 1. 預金：5770 億 7300 万円の増加、9 行中 7 行で前年を上回る

中国地方に本店を置く 9 行の 2020 年 3 月末の「預金」は、30 兆 951 億 9400 万円だった。2019 年 3 月末（29 兆 5181 億 2100 万円）と比べて、5770 億 7300 万円（2.0%）増加した。金融機関別では、7 行で増加、2 行で減少した。全国の地銀・第二地銀（102 行）の預金（340 兆 7376 億 7300 万円・前期比 2.0%増）と比較すると、増加率は同じだった。

中国地方に本店を置く 9 行が 2020 年 3 月期（2019 年 4 月～2020 年 3 月）に預金者へ支払った「預金利息」は、151 億 4600 万円だった。2019 年 3 月期（2018 年 4 月～2019 年 3 月）の 207 億 400 万円と比べて、55 億 5800 万円（26.8%）減少した。金融機関別では、2 行で増加、7 行で減少した。なお、全国の地銀・第二地銀（102 行）の預金利息は 1131 億 5700 万円で、前期に比べて 13.1%減少した。

単位：百万円

「預金」の増減		2019年3月末	2020年3月末	増減率（%）	
				増減額	増減率（%）
中国（9行）	預金	29,518,121	30,095,194	577,073	2.0
	預金利息	20,704	15,146	▲ 5,558	▲ 26.8
全国（102行）	預金	334,194,648	340,737,673	6,543,025	2.0
	預金利息	130,159	113,157	▲ 17,002	▲ 13.1

## 2. 貸出金：1 兆 772 億 5300 万円の増加、9 行中 7 行で前年を上回る

中国地方に本店を置く 9 行の 2020 年 3 月末の「貸出金」は、24 兆 5736 億 6300 万円だった。2019 年 3 月末（23 兆 4964 億 1000 万円）と比べて、1 兆 772 億 5300 万円（4.6%）増加した。金融機関別では、7 行で増加、2 行で減少した。全国の地銀・第二地銀（102 行）の貸出金（270 兆 1386 億 2500 万円・前期比 3.1%増）と比較すると、増加率は 1.5 ポイント高かった。

中国地方に本店を置く 9 行が 2020 年 3 月期（2019 年 4 月～2020 年 3 月）に融資先から受け取った「貸出金利息」は、2544 億 9900 万円だった。2019 年 3 月期（2018 年 4 月～2019 年 3 月）の 2564 億 4400 万円と比べて、19 億 450 万円（0.8%）減少した。金融機関別では、3 行で増加、6 行で減少した。なお、全国の地銀・第二地銀（102 行）の貸出金利息は、2 兆 8543 億 8700 万円で、前期に比べて 1.8%減少した。

単位：百万円

「貸出金」の増減		2019年3月末	2020年3月末	増減率（%）	
				増減額	増減率（%）
中国（9行）	貸出金	23,496,410	24,573,663	1,077,253	4.6
	貸出金利息	256,444	254,499	▲ 1,945	▲ 0.8
全国（102行）	貸出金	262,010,488	270,138,625	8,128,137	3.1
	貸出金利息	2,905,577	2,854,387	▲ 51,190	▲ 1.8

### 3. 利ざや：36 億 1300 万円の増加、9 行中 4 行で前期を上回る

中国地方に本店を置く 9 行の 2020 年 3 月期（2019 年 4 月～2020 年 3 月）の「利ざや」＜貸出金利息（収入）－預金利息（支出）の差額＞は、2393 億 5300 万円だった。2019 年 3 月期（2018 年 4 月～2019 年 3 月）の 2357 億 4000 万円と比べて、36 億 1300 万円（1.5%）増加した。金融機関別では、4 行で増加、5 行で減少した。なお、全国の地銀・第二地銀（102 行）の利ざやは、2 兆 7412 億 3000 万円で、前期に比べて 1.2%減少した。

単位：百万円

「利ざや」の増減		2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率(%)
中国(9行)	貸出金利息－預金利息	235,740	239,353	3,613	1.5
全国(102行)	貸出金利息－預金利息	2,775,418	2,741,230	▲ 34,188	▲ 1.2

### 4. 全国 9 地域別：「利ざや」の増加率は最も高く

全国 9 地域別で集計した 2020 年 3 月末の地銀・第二地銀（104 行）の「預金」は、『近畿』を除く 8 地域で前期を上回った。増加率を比較すると、『中国』（2.0%増）は 5 番目だった。最も高かったのは『九州』（3.1%増）で、『北海道』（2.9%増）、『関東』（2.5%増）、『北陸』（2.4%増）が続いた。なお、最も低かったのは『近畿』（0.1%減）だった。

2020 年 3 月末の「貸出金」は、全地域で前期を上回った。増加率を比較すると、『九州』（4.8%増）が最も高く、『中国』（4.6%増）、『四国』（2.9%増）、『東北』（2.9%増）が続いた。なお、最も低かったのは『北陸』（1.8%増）だった。

2020 年 3 月期の「利ざや」をみると、前期を上回ったのは『中国』（1.5%増）だけで、ほかの 8 地域は減少した。減少率が最も高かったのは『中部』（3.8%減）で、『四国』（3.4%減）、『北海道』（2.5%減）、『近畿』（1.5%減）が続いた。

#### ■地域別 預金・貸出金・利ざやの増減率

	預金		貸出金		利ざや	
	増減率(%)	順位	増減率(%)	順位	増減率(%)	順位
北海道(2行)	2.9	2	2.8	5	▲ 2.5	7
東北(15行)	1.1	8	2.9	4	▲ 1.3	4
関東(15行)	2.5	3	2.5	7	▲ 0.1	3
北陸(9行)	2.4	4	1.8	9	▲ 1.4	5
中部(16行)	1.7	6	2.7	6	▲ 3.8	9
近畿(7行)	▲ 0.1	9	2.4	8	▲ 1.5	6
中国(9行)	2.0	5	4.6	2	1.5	1
四国(8行)	1.5	7	2.9	3	▲ 3.4	8
九州(21行)	3.1	1	4.8	1	▲ 0.1	2
全国(102行)	2.0	—	3.1	—	▲ 1.2	—

※順位は小数点第2位以下を含める

## まとめ

中国地方にある地銀 5 行・第二地銀 4 行で、2020 年 3 月末の「預金」が 2019 年 3 月末と比べて、増加したのは 9 行中 7 行であったのに対して、2020 年 3 月期の「預金利息（支出）」が 2019 年 3 月期と比べて増加したのは 2 行だけだった。一方、2020 年 3 月末の「貸出金」が 2019 年 3 月末と比べて、増加したのは 9 行中 7 行であったのに対して、2020 年 3 月期の「貸出金利息（収入）」が 2019 年 3 月期と比べて増加したのは 3 行だけだった。「預金」「貸出金」の増加が続くなか、「利ざや」が前年度から 17%増加した金融機関がある一方で、2%以上減少した金融機関もあり、はっきりと明暗が分かれた。

全国 9 ブロックの中でみると、預金利息の減少幅（▲26.8%）は東北（▲27.3%）に次いで 2 番目に大きかった。一方、貸出金利息の減少幅（▲0.8%）は九州（▲0.1%）に次いで 2 番目に小さく、利ざや（貸出金利息－預金利息）は 1.5%増となり、唯一プラスとなった。

今年度（2020 年度）は、新型コロナウイルス感染拡大の経済に与える影響が大きく、地元企業に対する緊急融資の実行が本格化したことで、貸出金は急速に伸びている。ただ、マイナス金利政策の継続に加えて実質ゼロ金利による融資も多く含まれ、全体として貸出金利息の利率は減少しており、2019 年度末の状況から大きく変化すると考えられる。

## ■中国地方 地銀 5 行・第二地銀 4 行の内訳

単位：百万円

金融機関名	県	分類	預金			預金利息		
			2019年3月末	2020年3月末	増減率(%)	2019年3月期	2020年3月期	増減率(%)
広島銀行	広島	地銀	7,262,941	7,541,559	3.8	2,156	1,881	▲ 12.8
中国銀行	岡山	地銀	6,639,943	6,711,612	1.1	2,333	2,564	9.9
山口銀行	山口	地銀	4,935,266	4,985,695	1.0	5,030	3,972	▲ 21.0
山陰合同銀行	島根	地銀	3,835,922	3,927,848	2.4	5,448	1,415	▲ 74.0
鳥取銀行	鳥取	地銀	948,793	934,651	▲ 1.5	412	341	▲ 17.2
もみじ銀行	広島	第二地銀	2,915,680	2,947,314	1.1	1,019	643	▲ 36.9
西京銀行	山口	第二地銀	1,481,411	1,522,948	2.8	3,364	3,566	6.0
トマト銀行	岡山	第二地銀	1,139,508	1,134,261	▲ 0.5	623	479	▲ 23.1
島根銀行	島根	第二地銀	358,657	389,306	8.5	319	285	▲ 10.7
合 計			29,518,121	30,095,194	2.0	20,704	15,146	▲ 26.8

単位：百万円

金融機関名	県	分類	貸出金			貸出金利息			利ざや		
			2019年3月末	2020年3月末	増減率(%)	2019年3月期	2020年3月期	増減率(%)	2019年3月期	2020年3月期	増減率(%)
広島銀行	広島	地銀	6,014,683	6,479,709	7.7	61,790	61,982	0.3	59,634	60,101	0.8
中国銀行	岡山	地銀	4,808,712	4,909,791	2.1	51,412	50,493	▲ 1.8	49,079	47,929	▲ 2.3
山口銀行	山口	地銀	4,043,044	4,234,787	4.7	43,039	42,198	▲ 2.0	38,009	38,226	0.6
山陰合同銀行	島根	地銀	3,121,051	3,353,056	7.4	32,861	33,482	1.9	27,413	32,067	17.0
鳥取銀行	鳥取	地銀	774,819	778,676	0.5	8,910	8,678	▲ 2.6	8,498	8,337	▲ 1.9
もみじ銀行	広島	第二地銀	2,253,368	2,316,966	2.8	23,309	22,862	▲ 1.9	22,290	22,219	▲ 0.3
西京銀行	山口	第二地銀	1,202,954	1,258,127	4.6	19,041	19,134	0.5	15,677	15,568	▲ 0.7
トマト銀行	岡山	第二地銀	987,873	954,711	▲ 3.4	12,304	11,911	▲ 3.2	11,681	11,432	▲ 2.1
島根銀行	島根	第二地銀	289,906	287,840	▲ 0.7	3,778	3,759	▲ 0.5	3,459	3,474	0.4
合 計			23,496,410	24,573,663	4.6	256,444	254,499	▲ 0.8	235,740	239,353	1.5

## ■参考

		2019年3月末	2020年3月末	2019年3月末比 増減額・増減率(%)		
全国 地銀・第二地銀 (102行)	預金	334,194,648	340,737,673	6,543,025	2.0	
	預金利息	130,159	113,157	▲ 17,002	▲ 13.1	
	貸出金	262,010,488	270,138,625	8,128,137	3.1	
	貸出金利息	2,905,577	2,854,387	▲ 51,190	▲ 1.8	
	貸出金利息－預金利息	2,775,418	2,741,230	▲ 34,188	▲ 1.2	
	北海道 (2行)	預金	13,394,128	13,787,787	393,659	2.9
		預金利息	776	667	▲ 109	▲ 14.0
		貸出金	10,197,823	10,481,692	283,869	2.8
		貸出金利息	102,160	99,488	▲ 2,672	▲ 2.6
	東北 (15行)	預金	32,923,592	33,288,481	364,889	1.1
		預金利息	6,818	4,959	▲ 1,859	▲ 27.3
		貸出金	22,786,638	23,448,192	661,554	2.9
		貸出金利息	235,052	230,292	▲ 4,760	▲ 2.0
	関東 (15行)	預金	74,376,959	76,262,983	1,886,024	2.5
		預金利息	33,948	28,008	▲ 5,940	▲ 17.5
		貸出金	59,649,838	61,123,808	1,473,970	2.5
貸出金利息		658,995	652,469	▲ 6,526	▲ 1.0	
北陸 (9行)	預金	22,929,184	23,472,076	542,892	2.4	
	預金利息	4,254	3,516	▲ 738	▲ 17.3	
	貸出金	16,599,099	16,890,454	291,355	1.8	
	貸出金利息	162,692	159,736	▲ 2,956	▲ 1.8	
中部 (16行)	預金	57,567,610	58,527,339	959,729	1.7	
	預金利息	27,320	25,280	▲ 2,040	▲ 7.5	
	貸出金	44,872,293	46,075,058	1,202,765	2.7	
	貸出金利息	530,165	509,110	▲ 21,055	▲ 4.0	
近畿 (7行)	預金	32,647,512	32,600,823	▲ 46,689	▲ 0.1	
	預金利息	13,414	12,404	▲ 1,010	▲ 7.5	
	貸出金	25,757,254	26,371,413	614,159	2.4	
	貸出金利息	265,326	260,620	▲ 4,706	▲ 1.8	
中国 (9行)	預金	29,518,121	30,095,194	577,073	2.0	
	預金利息	20,704	15,146	▲ 5,558	▲ 26.8	
	貸出金	23,496,410	24,573,663	1,077,253	4.6	
	貸出金利息	256,444	254,499	▲ 1,945	▲ 0.8	
四国 (8行)	預金	20,990,018	21,304,135	314,117	1.5	
	預金利息	10,994	11,198	204	1.9	
	貸出金	16,223,589	16,694,827	471,238	2.9	
	貸出金利息	202,671	196,379	▲ 6,292	▲ 3.1	
九州 (21行)	預金	49,847,524	51,398,855	1,551,331	3.1	
	預金利息	11,931	11,979	48	0.4	
	貸出金	42,427,544	44,479,518	2,051,974	4.8	
	貸出金利息	492,072	491,794	▲ 278	▲ 0.1	
	貸出金利息－預金利息	480,141	479,815	▲ 326	▲ 0.1	

※2019年3月末は徳島大正銀行発足により、徳島銀行と大正銀行の合計値で集計  
 ※2019年3月末は関西みらい銀行発足により、近畿大阪銀行と関西アーバン銀行の合計値で集計

単位：百万円

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 広島支店情報部 担当：藤井・松岡  
 TEL：082-247-5930 FAX：082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。  
 当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。  
 著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。